

3月号

第386号

いっしん

平成29年(2017年)

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

子のために
悩める親の
心にも
まさされる神の
恵みかしこし
甘本親教会
初代教会長
安武松太郎師御款



報徳祭に引き続いての矢野政美大人例年祭

H29. 02. 12.

※報徳祭の詳細は
2ページに掲載。

春分の日… 「お彼岸」とは

「お彼岸」には、金光教の教会では全教的に「靈祭」が仕えられます。

「彼岸」そのものは仏教の教えですが、日本には、古来より農耕儀式として、自然を崇拜し先祖を敬う考えがあり、植物（作物の種）が芽吹く春に安全と五穀豊穣を祈り、収穫の季節を迎える秋に感謝をささげていたことが起源となっております。

古くは聖徳太子の頃から記録が残っているそうです。

日本は古来より、農耕文化により生計をなし社会を形成してきており、太陽が真東からのぼり真西に沈み昼夜の時間が同じになるこの時季に、自然の恵みと先祖の働きに対する感謝をささげ、家庭や社会の大切な習慣として伝承してきたのです。

いわば、天地自然と親先祖に対する畏敬と感謝の念の現れです。

お道では「天地の大神」「親先祖の恩」ということを教えられます。「知恩」「感恩」「報恩」の真を現していきましよう。

「お彼岸」とは…P1
移動図書館おあしす…P4～5

加治木教会 報徳祭…P2～3
行事予定…P6

加治木教会

報徳祭

仕えられる

梅の花がほころびだした二月十二日(日)加治木教会では、報徳祭が仕えられました。

前日は、鹿児島県の山沿いや西部で積雪があり、余寒のお恵みの厳しい日となりましたが、寒さに負けないう一心の信心をもって、参拝に御用におかけを蒙られました。

仕事や季節・天候の都合により、若い方たちの御用が少なかったものの、前日の夕方や夜になり仕事の合間をぬって、小旗張りや玄關幕の設置におかけを頂かれ、尊い御用がなされました。

ご祭典では、ご神前で金光四神貴之君(二代金光様)金光登勢一子大神大明媛之神(教祖様の奥様)、金光山神大道立別之命(第一世御霊として 教祖御遷座の御力)、歴代金光様方、十五年の式年を迎えた金光鑑太郎之君(四代金光様)をはじめ、全教の布教功労者に御礼申し上げお称え申し上げる内容の祭詞が奏上

されました。

つづいて、ご霊前に転座ののち、前教会長矢野正美大人の例年祭が仕えられました。



ご教話では、最初に梅木博光先生(多良木教会長)が、

「六十五才となり健康面で難しいことが目立ってきたました。昨

年NHKの健康番組で、老化を進める体の中の細胞の炎症について、満足感が体の中の炎症を抑える働きをするが、中でも長生きをする人は、自己満足ではなく利他満足というふうな、人に喜びを与えての満足感を感じることで、いっそう炎症を抑える働きが現れ、長生きできるとのことでした。教祖様のみ教えは、その道理にかなった内容で、私たちは信心させていただき、み教えを頂き知らず知らずのうちに、長生きのおかけを頂くことができ有難いことで

す。」とお話になられました。

続いて、宮内正雄先生(上荒田教会長)は、



「子ども頃、父に連れられて隣接教会の御大祭に行っていました

が始まると先生方は皆ご祭典に参列され、独りぼっちになり寂しい思いをしました。が、ご婦人の信者さんが、これを頂きなさいと話しかけてお菓子をごくたさるようなことがあり、ホッとして子ども心に助かる思いをしました。が、今でも隣接教会の報徳祭に参拝しますと、お迎えに出られた信者さんがホッとするとご挨拶をされます。教会というところは、また信心させていただくお互いは、いつもそういうあり方や空気が大切と思う。」とお話になられました。

最後に教会長から、

「前日早朝から、また仕事の合間や終わって都合をつけての、尊い準備や御用があって、神様・靈様に御

玉串奉奠のようす (報徳祭)



少年少女会



婦人会



信徒総代(例年祭)

礼申し上げる報徳祭が無事仕えられ、有難いことでした」などの挨拶がありました。

省我求努人
みがめ力に
ゆ愈てや向
かりは工け
むと 夫

腹わなこのま
立ずらこのだ
てかざ程われ
てばる度には
おりかりか

宣兎わ広あ
りの毛し大め
給わのた无边
わらすほと

改お戻まわ
めかかいたれの
行かでりてみ
かむできたと

感 詠

(教会長)

- 2月
- 1 (水) ●報徳月例祭 10時半
 - 4 (土) 甘木親教会初代立日御祈念10時
 - 6 (月) 多良木教会報徳祭 11時
 - 8 (火) 9 年代別キャンプスタッフ会議 矢野裕子
 - 10 (金) ●生神堂 月例祭 10時半
 - 11 (土) ●大神様 御用奉仕
 - 12 (日) ●加治木教会報徳祭 11時 矢野政美 大人立日
 - 17 (金) ●甘木親教会 報徳祭 11時
 - 18 (土) 甘木親教会「同釜会」
 - 19 (日) 上荒田教会報徳祭 11時
 - 21 (火) 清掃御用 10時半
 - 22 (水) ●月例祭・共励会 13時半
 - 26 (日) 西鹿児島教会報徳祭 12時
 - 28 (火) 清掃御用 10時半

あしあそ

加治木教会行事記録

ご霊神様のおまじり

三月

- 川畑ツネ 齋禊 (1日) 昭和44年
- 中野サ子 齋禊 (1日) 平成13年
- 永原スミ子 齋禊 (1日) 平成20年
- 有蘭トシ 齋禊 (2日) 平成26年
- 内村源二 齋禊 (3日) 平成5年
- 野口益三 齋禊 (5日) 平成26年
- 信國幾雄 齋禊 (6日) 昭和42年
- 大山定二 齋禊 (7日) 昭和61年
- 荒木美至 齋禊 (7日) 平成18年
- 松田セイ 齋禊 (8日) 昭和18年
- 本中野重則 之靈神 (12日) 平成24年
- 矢野クラ 齋禊 (13日) 昭和31年
- 松田モト 齋禊 (15日) 昭和62年
- 信國徹志 齋禊 (18日) 昭和52年
- 前田広実 齋禊 (21日) 昭和36年
- 吉屋茂樹 齋禊 (25日) 平成4年
- 津上陸奥 齋禊 (29日) 昭和53年
- 本中野金四郎 齋禊 (30日) 昭和4年
- 柳園ヨシ 齋禊 平成25年

「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。」

「なんきゆう支援隊」による
「移動図書館おあしす」
 活動中

金光教南九州教区の、五県の連合会が協力して、昨年十一月から始まりました「移動図書館おあしす」の活動は、毎週一回、木山仮設団地において進められています。

地元の熊本県連合会の先生方が中心的なお世話をされ、大分県南北・宮崎県・鹿児島地方の各連合会から、図書が寄せられ、有志の奉仕者によるお手伝いがなされています。



この活動は、図書の貸し出しをとおして被災者との関りを大切に、併設するカフェでお話を聞かせていただいたりしながら、心の傷を少しでも和らげていただければとの願いで進められています。

来館者は、毎回五十名から七十名にのぼり、貸出数は七十冊に至ることもあります。

奉仕者を募集

お茶屋コーヒーなどを飲みながら懇談するカフェでは、和やかな雰囲気の中でお話しがしやすいよう、工夫しながら活動に取り組んでおられ

ます。

活動にご協力くださる方は、あらかじめ教会までお知らせください。(活動の上で気を付けるべき点などが多少ありますので。)

具体的な活動の様子

インターネットのフェイスブックにおいて、写真付きで紹介していますのでご覧ください。

「フェイスブック 移動図書館おあしす」で検索してください。

貸し出し図書の募集

これまで、南九州教区内に図書の提供を呼びかけられたところ、多くの図書が集まったそうですが、今後の活動を考えると、さらに多くの図書が必要になるそうです。皆様のご協力をよろしく願います。

加治木教会では

加治木教会でも朝夕の御祈念で「平成二十八年 熊本地震復興祈願詞」を奉唱させていただいき、お祈りを捧げさせていただきます。また「災害対策支援金箱」をお広前に設置し、微力ながらではありません。

すが、連合会「社会活動委員会」・本部教庁「災害対策本部」をとおして、または関わり合いのあるボランティア団体に対して、支援金の協力などをさせていただいております。

災害対策支援金箱

連合会下の各教会に設置され、加治木教会にも設置されています。「社会活動委員会災害対策支援金箱」に、この一年間で、(平成二十九年一月時点)二〇・三三三三円貯まっていますので、一一・三三三三円を連合会社会活動委員会に、一〇・〇〇〇円を「イキマス熊本」熊本地震復興ボランティアに入金させていただきました。

「イキマス熊本」(熊本地震復興ボランティア)は、昨年連合会主催「青年のひろば」で講師としてお話し下さいました。江田泉先生(天鶴教会)が関わってある自主団体で、その活動内容等をご紹介くださり、被災地の現状などについて説明して下さいましたので、支援金として送金させていただきました。



募集図書は →
絵本・一般図書・
写真集・漫画・
雑誌など



お手伝いに(御用奉仕者)教区内の若い人たちが訪れています



「なんきゆう支援隊」

支援金を募集しています

- 移動図書館の備品・書籍購入費
 - 移動図書館開設時の茶菓子代
 - 移動図書館用軽トラックの燃料費・保険料
- に、使われます。

熊本県教会連合会主催

「熊本地震慰霊復興祈願祭 金光教祈りの集い」開催

日時 四月十五日(土)

十三時〜十五時

場所 金光教木山教会境内地

熊本地震においてお亡くなりになられた方々(公式発表百十一名の慰霊と、被災教会をはじめ被災地の復興を祈願して執り行われます。

移動図書館 おあしす

場所は、北集会所
時間は、午前10時から午後3時まで

- 3月3日(金曜日)
- 3月11日(土曜日) ※土曜日に変更
- 3月17日(金曜日)
- 3月24日(金曜日)
- 3月31日(金曜日)

熊本市中央区南熊本五丁目8番14号
電話 090-6842-0404 (担当:橋本)

※写真はフェイスブック「移動図書館おあしす」担当者の橋本信一先生(肥後浜町教会)の許可を頂いています。

三月二十日(祝) 午前十時半より

春季霊祭 奉仕

〔祭典後、教話、茶話会〕

※霊祭申込用紙をお結界にお届け下さい。

四月一日(土)～二日(日)

天地金乃神祇

〔教話〕祭典 二日 九時半～

御本部御大祭 参拝

出発：二日 午前七時半
帰着：三日 午後九時半

交通機関：マイクロボス
(北薩・球磨地区合同)

四月四日(火)

月例祭に併せて

勸学祭 奉仕

健康な成長と学業成就の御礼と
お願いを申し上げます。

※参拝の青少年少女にはお直会があります。

※第一次締切 三月三十一日

参加者の人数把握、会場準備にかかわります。早めに申し込みましょう。

主催：全国信徒会 担当：南九州教区信徒会
宮崎県教会連合会

西南ブロック信心研修会

場所：宮日会館十一階 宮日ホール

日時：六月四日(日) 十二時半～十六時

教会行事

3月

- 1 (水) ●報徳月例祭 10時半
- 5 (日) 宮之城教会松井 茂樹 大人 三年祭
- 9 (木) 清掃御用 10時
- 10 (金) ●月例祭 10時半
- 13 (月) 矢野クラ刀自立日御折念 十時
- 19 (日) 清掃御用 10時
- 20 (祝) ●春季霊祭 10時半
- 22 (水) ●月例祭・共励会 13時半
- 24 (金) 吉屋家霊祭
- 31 (金) 清掃御用 10時

《未定行事》青年会・若婦人会・
青少年少女会

加治木教会 バンド練習会 練習日 随時連絡します。

今年も練習会に参加のおかけを頂き、8月の少年少女全国大会「かかげ大行進」で演奏更新のおかけを蒙らせていただきます。よろしく。

4月

- 1 (土) ◆御本部参拝 出発
- 2 (日) ◆御本部天地金乃神大祭
- 4 (火) ●報徳月例祭 10時半
- 9 (日) 清掃御用 10時
- 10 (月) ●生神金光 大神祇月例祭 10時半
- 13 (木) 連合会執行部会十時半、加治木教会
- 15 (土) 16 (日)
- 21 (木) ◆甘木親教会 青年の集い
- 21 (木) 清掃御用 10時
- 22 (金) ●月例祭・共励会 13時半
- 25 (火) 甘木親教会 御大祭 第1日
- 26 (水) 甘木親教会 御大祭 第2日
- 29 (土) 清掃御用 10時
- 30 (日) 加治木教会 天地金乃神 御大祭

八月三日(水)～六(土) 出発二日 午前九時～午後三時解散 御本部年代別キャンプ

対象、中高生 ※スタツプで 矢野裕子参加
詳しくは、教会まで。